

小4理科 出題のねらいと対策

1 夏の植物と動物 63.1%

ねらい：植物や動物のすがたや、成長のようすについて理解を問う。

分析と対策：(1)②ツバメは春になると南の国から日本にやってきます。また、秋になると日本から南の国に向かいます。

2 電気のはたらき 52.5%

ねらい：電流の流れる向き、かん電池が2つある回路のモーターの回る速さや向きについて理解を問う。

分析と対策：(2)③かん電池の極や電流の流れる向きを確認しておきましょう。(6)~(8)かん電池2つをへい列につなぐと、かん電池1つのときとモーターが回転する速さは変わりませんが、かん電池1つのときよりも長持ちします。また、かん電池2つを直列につなぐと、かん電池1つのときよりもモーターは速く回転します。

3 天気と気温のようす 63.7%

ねらい：天気と気温の変化のかかわりについて理解を問う。

分析と対策：(2)百葉箱の特ちょうやつくりをよく確認しておきましょう。(3)③④1日中晴れた日の気温は午後2時くらいに最も高くなります。1日中雨やくもりの日は、1日中晴れた日にくらべて、気温の変化が小さくなります。

4 地面を流れる水のゆくえ 57.0%

ねらい：水の流れ方と土地の高さの関係や、水のしみこみ方などについて

理解を問う。

分析と対策：(1)水は土地の高い方から低い方へと流れます。(2)実験から、水のしみこみ方は土のつぶの大きさに関係することがわかります。

5 月と星 41.3%

ねらい：月の動きや満ち欠け、夏の大三角や夏に見える星座について理解を問う。

分析と対策：(1)~(4)半月、満月、三日月など、月の名前と見え方をきちんと確認し、それぞれの動きや形のうつりかわりをまとめてみましょう。(5)⑥夏の大三角をつくる星や、星ぎについて確認しましょう。

6 動物のからだのつくりと運動 48.6%

ねらい：きん肉とほねのはたらきやそれぞれの動きについて理解を問う。

分析と対策：(1)ほねとほねの間の曲がる部分をかんせつといいます。からだは、きん肉とほねのはたらきによってかんせつで曲がります。(2)ほねには「からだをささえるはたらき」や「からだの中を守るはたらき」があります。

7 空気や水の性質 40.0%

ねらい：空気や水の力を加えたときの体積の変化について理解を問う。

分析と対策：(1)空気はおしちぢめられていくにつれて、もとにもどろうとするはたらきが大きくなります。(2)⑤水はおしちぢめられません。水と空気の性質のちがいを確認しましょう。

全体の平均点は 52.7点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。